

道路占用 許可申請書 協議

令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

尼崎市 長 あて

記入例

〒 住所 尼崎市〇〇町〇丁目〇番〇号 氏名 尼崎 太郎 印 担当者 〇〇 電話：(〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇

申請者は占有者名を記入して下さい。認印が必要です。

道路法 第32条 第35条 の規定により 許可を申請 協議 します。

Table with 10 rows and multiple columns. Headers include: 占有の目的, 占有の場所, 占有物件, 占有の期間, 工事の期間, 道路の復旧方法, 道路種別, 占用料, 決裁, 合議, 条件(備考). Content includes: (例)新築に伴う給水(污水)管理設工事のため, 市道第〇〇〇号線, 給水管(污水管), 延長〇〇m, 令和〇〇年〇〇月〇〇日から, 平面図に記載, 1付近見取図 2平面図 3断面図, アスファルト舗装, 透水性アスファルト舗装, 尼崎市道路占用料の徴収等に関する条例」のとおり.

路線名は、市HP「市道・法定外道路の幅員、名称等について」(検索ID:1004805)もしくは、窓口でご確認下さい。

占有延長について官民境界からの延長を記載して下さい。

※給水(污水)などの私用の引込管の申請に関して、別途、減免申請書及び道路掘削施工協議書も必要になりますので、ご確認よろしくをお願いします。

現場の道路種別を選択して下さい。

記載要領

- 1 許可申請 協議、第32条 及び 許可を申請 協議 については、該当するものを○で囲むこと。
2 [新規][更新][変更] については、該当するものを○で囲み、更新、変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
3 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
4 「場所」の欄には、番地まで記載すること。占有が2以上の番地にわたる場合には、起点と終点を記載すること。
5 変更の許可申請にあつては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。
6 「添付書類」の欄には、道路工事の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。